



伊勢崎の四季 まちなか賑わい創出事業の取り組み

伊勢崎市 都市計画部 中心市街地整備事務所 都市開発課

伊勢崎市では、平成8年から駅周辺総合開発事業を進めており、平成27年3月、伊勢崎駅南口の商業施設内に伊勢崎駅前インフォメーションセンターを開設しました。

平成27年度からは伊勢崎駅周辺の賑わい創出を目的に伊勢崎駅前インフォメーションセンターや伊勢崎駅南口駅前広場(都市再生整備計画事業)などを活用した「伊勢崎の四季・まちなか賑わい創出事業」を実施しています。



伊勢崎駅前インフォメーションセンター



センターで展示された手作りおひなさま

■ 春の賑わい「まちなか華フェスタ」

伊勢崎駅周辺の幼稚園・保育園、3園の園児が制作した春にちなんだ作品を2月下旬から3月下旬まで伊勢崎駅前インフォメーションセンターで開催しています。

園児は桃の節句に合わせて、毛糸や紙粘土で型を作り、和紙で着物を着せた「手作りおひなさま」を制作しています。また、目標や願い事を書いた桜型の短冊を木に飾り付けした「手作り桜の木」は春の訪れを感じられる作品となっています。

平成29年度の来場者数は2,070名です。

■ 夏の賑わい「まちなか子ども絵画展」

市立幼稚園9園の園児が描いた絵画作品を7月上旬から8月下旬まで伊勢崎駅前インフォメーションセンターで開催しています。

今年度は3～5歳の園児、488名が「ぼくのすきなもの、わたしのすきなもの」をテーマに描いた可愛い作品を展示しました。どの作品も子どもらしく思い入れが伝わる印象を与えます。

平成29年度の来場者数は1,896名です。



センターに遊びにきた園児たち

■ 秋の賑わい「まちなか高校生フェスタ」

市内の県立高校と県立特別支援学校、市立中等教育学校7校の高校生が主体となり、各校の特色を活かした学習成果の発表を10月下旬に開催しています。

今年度も伊勢崎駅南口駅前広場や伊勢崎駅前インフォメーションセンターなどにおいて吹奏楽の演奏を始め、書道パフォーマンスや生徒が開発した加工品の販売などを行う予定です。各学校の活動を一度に見る機会はなかなかありません。高校生ならではの催しがあり、見どころ満載となっています。

平成28年度の来場者数は2,446名です。

※平成29年度は台風のため中止となりました。



高校生たちの吹奏楽の演奏



会場入口のキャラクターたち

■ 冬の賑わい「まちなかイルミネーション」

11月下旬から1月上旬まで伊勢崎駅南口駅前広場は、イルミネーションの輝きに包まれます。高さ5～10mのタワーが青色や黄色、赤色に煌めき、まゆ玉や伊勢崎市田島弥平旧宅PRキャラクター「くわまる」のモチーフライトを設置するなど、約51,000球の電飾が伊勢崎駅南口駅前広場を照らしました。

また、伊勢崎商工会議所が主催している「いせさきイルミネーション」とコラボレーションし、駅前を華やかに彩ります。

平成29年度の来場者数は13,278名です。

今年度で「伊勢崎の四季・まちなか賑わい創出事業」は、4年目を迎えました。四季折々のイベントを通じて、中心市街地における賑わいの創出を図っていきたいと考えています。そのため、伊勢崎駅前インフォメーションセンターや伊勢崎駅南口駅前広場などを有効活用し、さらに商工団体を始め、関係機関と連携を図りながら、賑わいあるまちづくりに向けて取り組んでいきます。



伊勢崎駅南口駅前広場